

24日機輸環安第233号
平成24年11月28日

各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

「ロシア・ベラルーシ・カザフスタンの関税同盟における製品安全 基準認証セミナー」の開催について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

ロシア・ベラルーシ・カザフスタンでは、2010年に関税同盟が発足して以来、ロシア連邦技術規制度量衡序（旧 GOST-R）認証制度に代表される従来の加盟各国の規制から、新たな関税同盟共通の EAC（Eurasian Conformity）認証制度への移行が進められております。

「ユーラシア経済委員会」（旧 関税同盟委員会）から、多くの工業製品を対象とする「低電圧技術規則」、「EMC 技術規則」、「機械安全規則」が公表され、2013年2月15日からの施行が予定されております。これら技術規則においては、認証機関又は認定試験所の関与が必要な「適合証明（Certificate of Conformity）スキーム」、欧州の CE マーキングに類似した製造者等による「適合宣言（Declaration of Conformity）スキーム」、EAC マークの表示義務等が規定されているものの、各スキームの適合性評価手順（適合証明 9 種、適合宣言 6 種）の詳細内容、各技術規則に適用される EAC 認証規格、IEC 電気機器適合性試験認証制度（IECEE）におけるカザフスタンの CB（認証機関）証明書等の受け入れ等について多くの不明点が存在しておりました。

そこで、当組合では、ロシア・ベラルーシ・カザフスタンの関税同盟における製品安全基準認証制度の委託調査を実施し、11月にレポートを発刊しましたので、この機会を捉え、内容を広く関係各位にご理解戴くために、標記セミナーを開催することと致しました。

つきましては、ご参加の向きは、**12月11日（火）**迄に当組合 HP (<http://www.jmcti.org>)よりお申込み戴きたくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時／場所： 12月14日（金）14:00～16:20 機械振興会館 地下2階『B2-1』
港区芝公園 3-5-8
2. 講師： (株)UL Japan グローバルマーケットアクセス部 担当課長
藤倉 雅秀 氏
3. プログラム： 14:00～14:05 開 会
14:05～16:05 「ロシア・ベラルーシ・カザフスタンの関税同盟
における基準認証制度の最近の動向」
16:05～16:20 質疑応答、閉会
4. 参加費： 組合員 無料、非組合員 5,000 円

5. 定 員： 80 名（先着順）
6. 申 込 方 法： 参加ご希望の方は、**12月11日（火）**までに、当組合ホームページの
セミナー開催案内（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>）から
お申込み下さい。
- ※キャンセルされる場合は、**12月11日（火）**までに、下記連絡先に必ずご連絡下さい。
非組合員の方の12月11日17:00以降のキャンセルにつきましては、請求書に基づき
参加費をご負担頂きますので、万一ご都合がつかない場合は、代理出席等でご調整下
さる様お願い致します。
7. 受 付 方 法：
セミナー当日、お名刺を会場受付にお渡し下さい（非組合員の方は、お名刺及び参加費
をお支払い下さい。領収書を発行致します）。

お問合せ：日本機械輸出組合 環境・安全グループ 斉藤、島崎、尾花 【TEL:03-3431-9230、E-mail : s-saito@jmcti.or.jp】

以上